

1. 法人の現況

令和 7 年度の活動状況総括

サービス事業所におきましては、グループホーム、就労継続支援 B 型、生活介護、放課後等デイサービスの 4 事業につきまして、利用者様、ご家族様のニーズに応えるべくサービス向上に努めながら運営いたしました。

感染症等による影響はなく年間通じて運営はできましたが、物価高騰による食材費、燃料費支出の増加、有資格者の退職により加算の取得が出来なかったこと、令和 8 年 1 月 1 日からの福島県最低賃金アップによる人件費の支出増などの問題が表出しました。福島県による物価高騰緊急補助金などの申請を行うなどしながら、出来る限り影響を少なくできる方策を行いつつ、人材不足の点においては、地域のシルバー人材センターの活用もしながら運営して参りました。

2. 事業所の主な活動

① 法人本部

- ・ 理事、評議員、監事ともに定数を確保し、各役員会を円滑に行いました。
- ・ 福祉避難所として行政と契約を結び、避難訓練に参加しました。
- ・ 加入しております各種協議会に参加し、他事業所や行政担当者とも積極的に情報交換をいたしました。
- ・ 福祉が初めての方や、高齢、他業種からの多種多様な人材採用を行いました。
- ・ 育児休業後の短時間勤務での働き方を希望する職員に対する働き方を整備し、働きやすい職場作りに取り組みました。生活と仕事との両立支援のための規程整備も実施しました。

② 大生信夫の里 グループホーム

- ・ 防災、避難訓練の実施
- ・ 誕生会、食レク活動、クリスマス会、季節に応じた外出レクリエーション等の余暇活動の充実を図りました。
- ・ 福島市と委託契約を結び、福島市地域生活支援ネットワーク事業(グループホームの生活を体験する自立体験応援事業、緊急時に利用できる緊急一時事業)の実施。
- ・ 部会長を務めるなど、積極的に地域資源の把握、行政との良好な関係作りに努めました。

③ 就労継続支援 B 型事業所 大生リコピントマト農場

- ・ 卒業後の社会参加を見据えた実習場所として、支援学校からの実習生を積極的に受け入れました。
- ・ 就労作業として生産、販売しておりますトマトを、地域のスーパー、道の駅等にて販売しました。
- ・ 地域の果樹園農家様よりお仕事の依頼を受け実施。農福連携を継続しました。
- ・ 防災、避難訓練の実施。
- ・ 地域生活支援部会に参画し、地域の事業所間および行政との良好な関係作りに努めました。

④ 大生信夫の里 生活介護

- ・ 運動・創作活動・個別活動をバランスよく取り入れ活動しました。
- ・ 支援学校からの実習を受け入れました。
- ・ 感染症予防に努めながら、外出活動を実施し、余暇活動を充実させました。
- ・ 防災、避難訓練の実施。
- ・ 福島市福祉作品展に出展した作品 2 点が福島市長賞を受賞しました。
- ・ 自主制作に取り組み、トマト直売所で販売。お客様にお買い求めいただきました。
- ・ 就労 B 型の作業にも参加し、就労意欲を高めながら就労訓練を行いました。

⑤ 放課後等デイサービス たいせいジャンダルム

- ・ 5 領域の療育計画に沿い、安定した活動を行うことができました。
- ・ 季節感を取り入れた活動を中心に、個別活動、集団活動を実施しました。
- ・ 防災、避難訓練の実施に加え、熊対策にも対応した避難訓練の実施。

⑥ 地域生活支援 日中一時サービス

- ・ 福島市・伊達市・飯館村と契約締結し、サービスを提供しました。